

7. 令和2年度 月別安全目標

4月	思いやり運転の徹底 <ul style="list-style-type: none"> 子ども・高齢者・障がい者等の交通弱者保護 交差点付近・横断歩道での歩行者・自転車の確認徹底
5月	かもしれない運転の徹底 <ul style="list-style-type: none"> 危険を予測して、減速、徐行、一旦停止 事故防止ができてこそプロのドライバー
6月	車両構造上の特性を把握 <ul style="list-style-type: none"> 死界に隠れた危険を予測し、オーバーハングや内輪差を考慮した運転 慎重に後退し、安全が確保できなければ降車しての目視確認
7月	乗客の車内の安全確保・車内事故防止の徹底 <ul style="list-style-type: none"> シートベルトの装着を徹底し、アナウンス等の活用で車内事故防止 なめらかな発進、ブレーキ、ハンドル操作を心がけ、特に高齢者への配慮を徹底
8月	健康管理の重要性 <ul style="list-style-type: none"> 健全な生活習慣と健康管理 十分な睡眠と過労防止
9月	運行路線、路線の安全確認 <ul style="list-style-type: none"> 運行経路の確認を徹底し、慣れた経路でも慎重な運転、場合によっては分岐点手前に停車して再確認 同じ道路でも時間帯による危険状況の変化に留意
10月	乗降時の安全確保 <ul style="list-style-type: none"> 止まって開扉、閉扉して発進 車内ミラーでの再確認の徹底
11月	道路・交通状況に応じた運転 <ul style="list-style-type: none"> 慣れた道でも危険箇所を再確認 早めのライト点灯
12月	イライラ運転の防止 <ul style="list-style-type: none"> 一般ドライバーの手本となり、特に、進路変更はしっかり周囲を確認 回復運転は事故の元
1月	スリップ事故の防止 <ul style="list-style-type: none"> 道路状況に応じた運転 冬道タイヤ・タイヤチェーン・運転技量を過信しない
2月	危険予知・予測及び防衛運転の励行 <ul style="list-style-type: none"> 道路を利用する者の行動特性の理解 ヒヤリハットの報告、共有
3月	運転適正の自覚 <ul style="list-style-type: none"> 適正診断結果を把握する 過労運転の防止